

事業報告書

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに当期の事業報告書をお届けします。

1. 当期の経営成績・財政状態の概況

当連結会計年度(2022年4月1日~2023年3月31日)は、年度前半と後半で経済情勢が大きく異なる様相を呈しました。インフレーションの沈静化を目指す金融政策が景気を下押しする一方で、3月には欧米で銀行不安の事態に発展しました。欧米での銀行不安が、貸出抑制姿勢を通じて実体経済に悪影響を及ぼしうることにも指摘されています。地政学上の問題も引き続き世界経済を揺り動かしています。アジアを中心とする新興国の復調があるものの、産業や企業が受ける逆風はこれからしばらく強まることがあっても、弱まることはないと見込まれます。その中において当社は、顧客との意思疎通を密に保ち、顧客にとって価値ある製品の開発を急ぐとともに、揺るぎない品質の製品を安定供給し続けます。逆風を巧みに乗り切り、業績の伸張に注力していきます。顧客と市場からの要望・需要に適時に応えられるよう、中長期の展望を持って、投資と開発を継続します。

1 連結経営成績

※億円未満切捨て

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	円 銭
2023年 3月期	28,088	35.4	9,982	47.6	10,202	46.9	7,082	41.6	347.84 ^{※1}
2022年 3月期	20,744	38.6	6,763	72.4	6,944	71.4	5,001	70.3	240.76 ^{※1}

(注) 包括利益 2023年3月期 10,009億円(49.8%) 2022年3月期 6,682億円(154.8%)

2 連結財政状態

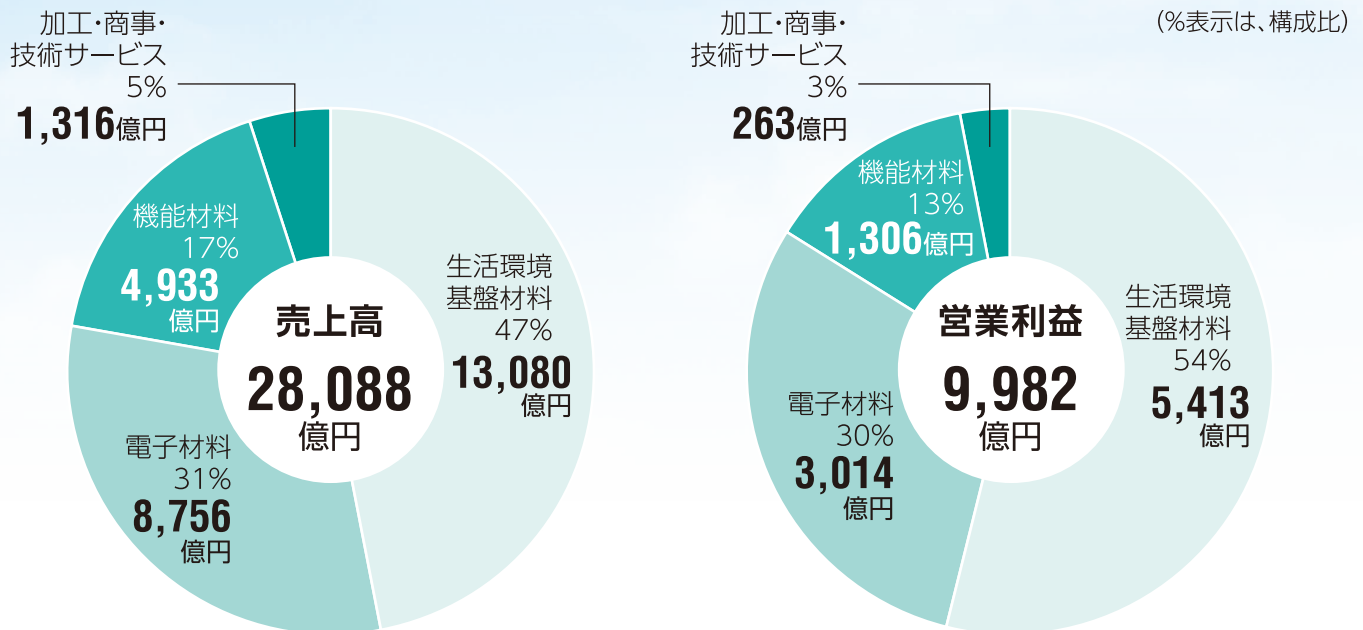
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	億円	億円	%	円 銭
2023年3月期	47,303	40,262	81.8	1,918.37 ^{※1}
2022年3月期	40,534	34,292	82.1	1,601.45 ^{※1}

(参考) 自己資本 2023年3月期 38,703億円 2022年3月期 33,265億円

※1 2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。「1株当たり当期純利益に関する会計基準」に基づき、「1株当たり当期純利益」及び「1株当たり純資産」は、分割後の株式数によります。

3 | セグメント別の概況

セグメント別売上高と営業利益



▶ 生活環境基盤材料事業

	2022年3月期	2023年3月期	前期比増減率
	億円	億円	%
売上高	8,571	13,080	52.6
営業利益	3,177	5,413	70.3

塩化ビニルに関しては、世界的な景気後退の様相が市況に表れましたが、2022年末に底打ちしました。か性ソーダ市況は塩化ビニルの市況軟化局面で底堅さを維持したものの、年明けから軟化が起きました。

▶ 電子材料事業

	2022年3月期	2023年3月期	前期比増減率
	億円	億円	%
売上高	7,089	8,756	23.5
営業利益	2,447	3,014	23.1

半導体市場は昨年秋以降調整局面に入り、状況は年度末時点でも同様でしたが、半導体材料は全体として年度前半の業績に支えられました。希土類磁石も、顧客の生産に対する半導体不足の影響やデータセンター投資の調整の影響が見られましたが、他市場向けの出荷で補いました。

▶機能材料事業

	2022年3月期	2023年3月期	前期比増減率
	億円	億円	%
売上高	3,956	4,933	24.7
営業利益	947	1,306	37.8

一部の製品群で在庫調整や市況下落の影響を受けましたが、機能性の高い製品群で補い、収益性の維持を図りました。

▶加工・商事・技術サービス事業

	2022年3月期	2023年3月期	前期比増減率
	億円	億円	%
売上高	1,126	1,316	16.9
営業利益	209	263	26.1

半導体ウエハー関連容器は300mm用を中心に販売好調で、自動車用入力デバイスも販売が順調に伸びました。食品包装用塩ビラッピングフィルムや建設材料など塩ビ関連製品は、改定価格の浸透により販売が伸びました。

2. 今後の見通し

今年に入ってから起きた事象及び起きつつある事態に鑑み、現時点で2024年3月期の業績予想を合理的に行うことは難しいと判断し、連結業績予想は一旦未定としました。

今後、連結業績予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示します。

3. 配当金に関する説明

当期の期末配当金は、先に行いました第2四半期末配当金225円に対し、50円増の1株につき275円に決定いたしました。これにより、当期の年間配当金は前期より100円増、8期連続増配の1株当たり500円となりました。

	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	225.00	275.00	500.00
2022年3月期	150.00	250.00	400.00

(注) 株式分割は2023年4月1日付のため、上記年間配当金は、分割前の株式に対する額を記載しています。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当受領株主確定日	期末配当：3月31日 中間配当：9月30日
定時株主総会	毎年6月
公告掲載方法	電子公告により、当社ホームページに掲載します。 (https://www.shinetsu.co.jp/jp/)ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京・名古屋
株主名簿管理人 特別口座の管理機関 (連絡先) (郵送先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 電話 0120-232-711 (通話料無料) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

株式に関するお手続きについて

■ 証券会社等の口座に記録された株式

【お手続き、ご照会の内容】

- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 払渡し期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問い合わせ

【お問い合わせ先】

三菱UFJ信託銀行
証券代行部
電話 0120-232-711
(通話料無料)

上記以外の住所変更、配当金の受領方法の指定・変更等のお手続き、ご照会などは口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

■ 特別口座に記録された株式

【お手続き、ご照会の内容】

- 特別口座から一般口座への振替請求
- 単元未満株式の買取・買増請求
- 住所、氏名などのご変更
- 特別口座の残高照会
- 配当金の受領方法の指定
- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 払渡し期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問い合わせ

【お問い合わせ先】

三菱UFJ信託銀行
証券代行部
電話 0120-232-711
(通話料無料)

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要があります。

■ 株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出します。

主な支払調書

- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

■ マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま お取引の証券会社までお問い合わせください。

- 証券会社とのお取引がない株主さま

三菱UFJ信託銀行 証券代行部までお問い合わせください。
電話 0120-232-711 (通話料無料)